

ウナギ仔魚飼育方法を応用したハモ仔魚飼育の試み

メタデータ	言語: Japanese
	出版者:
	公開日: 2024-08-06
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者: 加治, 俊二, 西, 明文, 橋本, 博, 今泉, 均, 足立, 純一
URL	メールアドレス:
	所属:
URL	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2010455

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



ウナギ仔魚飼育方法を応用したハモ仔魚飼育の試み

加治俊二・西 明文・橋本 博・今泉 均・
足立純一

ウナギ仔魚で開発された飼育方法を応用してハモ仔魚の飼育を試みた。ウナギ仔魚の飼育方法そのままでは日齢 10 ～ 11 で全滅した。ハモ仔魚の走光性を観察すると、3,000lx までは照度に比例して負の走光性が強くなることが判明した。そこで、給餌時の照度をそれまでの 250 ～ 400lx から 4,000lx に変更し、ボール型水槽の底に餌を置く飼育を試みた結果、摂餌する個体の割合が増え、最長日齢 43、最大全長 24.9mm まで生残、成長させることに成功し、ウナギ仔魚飼育方法を応用したハモ仔魚飼育の可能性が示唆された。

水産技術, 1(1), 83-86, 2008